

仮歯の放置は必ず後悔します…！



こんにちは。
日によってはまだ寒い日が続いていますが、
寒暖差で体調を崩さないよう、
春を迎える準備をしておきましょう！

ところで皆さんは
『**仮歯（かりば）**』というのを
ご存じでしょうか？

治療後に取り付ける「かぶせもの」は
製作にどうしても時間がかかります。

その間、治療した箇所を
守るために装着するのが、
プラスチックの『**仮歯**』です。

いわば**前準備のようなもの**なので、
この段階で放置してしまうと、
次のようなトラブルの
原因となってしまうのです。

🦷トラブル①

新たなむし歯の原因になる

仮歯はあとで取り外すことを前提としたもの。
そのため『**仮着剤**』という材料を
使っているのですが、
放置すると溶け始めて、
隙間が生じます。

すると、その隙間から
細菌の塊であるプラークが入り込み、
新たな「むし歯の原因」
となってしまうのです。



🦷トラブル②

治療がやり直しになる

仮歯は「やわらかいプラスチック」で
できているため、**日常生活で**
簡単にすり減っていきます。

すると、そのスペースに向かって
周囲の歯が出てきて、
歯並びが変化してしまうことが！



仮歯はその名の通り、
「かぶせもの」が完成するまでの
仮のもの。

もしもその間に歯並びが変わってしまうと、
せっかく完成した
かぶせものが合わなくなり、
治療がやり直しとなる場合があるため
注意が必要です。

🦷仮歯の放置は厳禁です！

仮歯は「**患部を守る**」、
「**見た目をよくする**」
「**歯と歯の間隔を維持する**」など、
さまざまな目的で作られます。

痛みもなくなり、
最初のうちは不便を感じないため
安心してしまいがちですが、
「あくまでも一時的なもの」
ということを忘れてはいけません。

仮歯を使い続けて通院を止めてしまうと、
大きなトラブルの原因となりますので、
必ず最後まで治療を受けて、
しっかり治しましょう！

SEE YOU
NEXT TIME

